

鳥獣被害防止対策セミナー開催要領

1 目 的

西予市は立地条件に応じた米、野菜、果樹等の多様な農産物の生産や四国を代表する酪農・肉用牛の産地であるが、中山間地域を中心に野生鳥獣による農作物被害が深刻化しており、鳥獣被害防止対策の一層の推進が課題となっている。

農作物の被害を防止するためには、地域ぐるみによる侵入防止、集落環境管理、捕獲の3つ相互的な対策やジビエ利活用拡大への取り組みが重要である。

そこで、農業者や関係機関を対象に、鳥獣被害防止対策についてのセミナーを開催し、鳥獣被害防止のため、知識及び技術の習得に努める。

2 主 催

西予認定農業者協議会、西予青年農業者連絡協議会、八幡浜支局地域農業育成室（西予農業指導班）

3 開催日時

令和7年2月7日(金) 13:00～16:30

4 開催場所

愛媛県歴史文化博物館 多目的ホール

5 参加者

認定農業者、青年農業者、女性農業者、新規就農者、関係機関・団体(県、西予市、JA) 120名程度

6 内 容

- (1) 西予市の鳥獣被害防止対策への取り組み
西予市農業水産課
係長 山口 勝範 氏
- (2) 講演「鳥獣害の実態と効果的な対策について ～イノシシ、ハクビシンを中心に～」
株野生鳥獣対策連携センター
専務取締役 阿部 豪 氏
- (3) 講演「獣害対策と安全・安心なジビエの提供」
企業組合愛南ジビエ
代表理事 木村 俊介 氏
- (4) 通信装置を用いた害獣捕獲及び新たな鳥獣害対策実証試験
八幡浜支局地域農業育成室西予農業指導班 主任 中村 優太 氏
- (5) その他
鳥獣被害防止対策に係るパネル展示